

# SCOPUS 新機能 (1) Author Identifier

## —革新的な著者識別機能—

特定の著者の論文を探すのに苦労したことはありませんか？

同じ名前の著者の論文が混ざっていたり、いくつかの異なった表記方法があるため検索結果に入ってなかったり。。。

Author Identifier (著者識別機能) は、それぞれの著者の属性情報から個人を識別し、その著者が発表した論文をより正確に検索することを可能にしました。ご自身の論文、気になる研究者の論文を検索する際にご活用ください。

### 著者検索結果画面

- ① 著者の名前と検索のバリエーション
- ② 最終所属機関名
- ③ 分野
- ④ フィードバック機能 → 著者情報の修正依頼が可能
- ⑤ Citation Tracker → 詳細は裏面へ

### 著者情報詳細画面

- ① Scopusが独自に付与している著者を特定するID
- ② この著者が発表した文献数
- ③ この著者の文献を引用している文献数
- ④ 共著者情報
- ⑤ Citation Trackerによるこの著者の被引用分析  
→ 詳細は裏面へ

### Author Identifierの特徴

- 著者の名前を検索するだけでなく、その著者の特定を可能にする新機能です。
- イニシャルやミドルネーム、フルネームなど、表記方法の違いにより、検索するのが困難であった論文を、同一著者のものとして統合しています。
- 同じ著者名表記でも、実際には異なる人物により書かれた論文を明確に区別しています。

なお、本機能は論文から抽出する著者の属性に基づいて名寄せをしています。確実に同一人物によるものと判断できる論文以外はグループとして統合しておりませんので、ご了承ください。

## SCOPUS 新機能 (2) Citation Tracker

### —高性能な引用分析機能—

研究者の業績やテーマを客観的に分析を行いたいと思いませんか？

Citation Tracker (サイテーショントラッカー) はユーザー注目した著者や研究テーマに対して、年別の論文やその引用された回数の一覧を表示できるので、論文の被引用傾向が一目でわかる画期的なツールです。研究者の業績や研究テーマに関する理解を深めたい場合や、論文単位での詳細な引用分析を行う際ご活用ください。

Citation Overview

Author: Stambrook, Peter J. exclude author self citations

Sort documents: year descending | Date Range: 2002 to 2005 Go

	Citations						>2005	total
	<2002	2002	2003	2004	2005	subtotal		
Total	79	8	10	10	2	30	0	109
1			1			1		1
2		1		2		3		3
3			1			1		1
4	1					0		1
5	4	1				1		5
6	8		1	1		2		10
7	8	1	1			2		10
8						0		0
9	3		1	1		2		5
10	1	1			1	2		3
11	4	2	1	3	1	7		11
12	1			2		2		3
13			2			2		2
14						0		0

### 著者分析詳細画面

- ① リストの並び替え (発表年代順、被引用数順)
- ② 自己引用を除外
- ③ 毎年の引用傾向を論文ごとに表示
- ④ 論文タイトルをクリックすると抄録・参考文献にリンク
- ⑤ 特定論文の被引用数をクリックすると、その論文を引用している文献リストへ直接リンク

### Author Search画面から検索分析

Last Name欄に著者の姓を入力し、検索を実行します。(詳細は裏面 Author Identifier情報をご参照ください)

SCOPUS

Search Sources My Alerts My List My Profile

Easily find relevant results from over 15,000 peer-reviewed titles.

Basic Search Author Search Advanced Search

Search Tips

Last Name: Stambrook Initials or First Name: P

E.g., Smith E.g., J.L.

Search Clear

### Citation Trackerの特徴

#### 著者の引用傾向を年度ごとに分析

- 自分の最近の論文の中で、どの論文が最も人気が高いか、いつごろ多く引用されているかなどが一目瞭然です。
- ワンクリックで引用した著者や引用した文献が掲載されているジャーナルへリンク、どの分野に影響を与えているかなどの傾向を見ることができます。

#### テーマ別に引用傾向を分析

- 発表年度順はもちろん、引用数の多い論文順に並べ替えることもできるので、どのテーマがいつごろ盛んに研究されていたのかなどの傾向把握に役立ちます。